



学校だより

佐渡市立両津吉井小学校

令和5年12月5日

<12月号>



ホームページ
QRコード

祝 日本PTA全国協議会会長表彰を受賞

校長 後藤 修治

12月に入り、寒さを感じる季節となってきました。早いもので、2023年も残すところ1カ月となりました。学校では2学期のまとめの時期です。学習や生活において、やり残していることはないか振り返りながら、充実感をもって2学期終業式を迎えられるよう子どもたちへの指導、支援をしていきたいと思えます。ご家庭においてもご協力よろしくお願ひいたします。

2日（土）に予定していた毎年恒例のPTA主催のもちつき大会ですが、今年度は残念ながらインフルエンザの流行のため中止となりました。これまで、綿密な計画や準備をしてくださったPTA役員の皆さんや、楽しみにしていた子どもたちのことを思うと残念でなりません。今回の中止の決定は、子どもたちの健康や安全を最優先させていただいたということでご理解をお願いいたします。

さて、学校にとてもうれしいニュースが入ってきました。それは、両津吉井小PTAが日本PTA全国協議会（日P）の会長表彰（団体表彰）を受賞したということです。表彰に至った経緯は、昨年度佐渡市PTA連合協議会（市P連）から県PTA連合協議会（県P連）に両津吉井小PTAを団体表彰に推薦してもらったところから始まります。そこで見事、団体表彰受賞となりました。そして、県P連が新潟県で2校を日Pに推薦し、見事日P会長表彰受賞となりました。本当にすばらしいことで、すごいことです。11月24日に、東京で表彰式が行われ、昨年度PTA会長の中村さんが参加をしてくださいました。

受賞の決め手となった顕著な活動は「もちつき大会」だったそうです。子どもたちが日本の文化を体験し、楽しむことができる「もちつき大会」をPTAの伝統行事として40年以上も守り続けていることが日Pから認められました。ここ3年間のコロナ禍であっても絶やさずにです。

ですから、この受賞は、これまで両津吉井小PTAとしてご尽力いただいた役員や会員の皆さん全員でいただいた賞であり、皆さんでこの受賞を喜びたいと思えます。

今年度は、日本PTA全国協議会会長表彰の決め手となった伝統ある「もちつき大会」を残念ながら実施できませんでしたが、「もちつき大会」を代表としたPTA活動をこのように評価していただき本当によかったと思っています。